

帯広出身 千佐真里奈のデビュー

帯広市出身の歌手千佐(ちさ)真里奈さん(23)は東京都在住が10日、CDデビューする。本格的な音楽活動を始めてわずか2年半でのデビュー。「日常を歌い、ずっと音楽で生きていきたい」と話している。

千佐さんは、クリーニング店「ちさクリーニング」(帯広市東4南6)を営む茂生さん(51)の長女。帯柏小、帯六中、帯緑陽高、名寄短大卒。ミスターチルドレンの影響などで小学4年から歌手を目指し、詩を書き始めた。中学、高校で吹奏楽やダンス、短大では軽音楽を経験した。

活動2年半、10日CD発売

芸能プロダクションの歌手養成学校に合格し、2010年4月から東京で本格的に音楽を始め、作曲やギターなどを

「日常を歌いたい」



CDデビューする帯広出身の千佐さん

芸能プロダクションの歌手養成学校に合格し、2010年4月から東京で本格的に音楽を始め、作曲やギターなどをレシャストーンミュージック、1000円)。失恋をき

「デビューはうれしいというよりも、未熟なので突っ走っていくしかないと思っています。社会問題から、日々感じる小さなことまでに目を向けて歌にしたい」と心境を語る。12、13日はCD発売キャンペーンで札幌や帯広を訪れる予定。今回は帯広で歌う機会はないが、「いつか帯広でライブをしたい。目標は日本武道館」と飛躍を誓った。

(池谷智仁)